

平成25年度予算見積調書

課室名：農業支援課
 担当名：農業革新支援担当
 内線：4055 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B33	新技術導入広域推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	普及活動推進費		
事業期間	平成24年度～平成26年度	根拠法令	農業改良助長法				戦略項目	08 埼玉農業の競争力強化		
							分野施策	030201 収益力ある農業の確立		
1 事業の概要 埼玉農業の競争力を強化し、産地の収益力の向上と担い手の育成を図るため、試験研究機関等で開発された広域的に普及可能な新技術について、普及組織・試験研究機関と産地が一体となって、その技術の実証や検討会を通じて、産地への普及・定着を図る。 (1) 新技術導入広域推進事業 15,034千円				5 事業説明 (1) 事業内容 新技術導入広域推進事業 新技術の導入・実証、検討会等の普及活動（4～3月） 15,034千円 県域に普及可能な11の新技術について、実証ほの設置、検討会・講習会など普及活動を展開し、その技術を活用した収益力の高い産地の形成を目指す。 (2) 事業計画 ア 新技術導入による生産体制の検討 ブランド、生産力の向上など産地の課題解決に向けた新技術の導入、取組方法などの活動体制を整える。 イ 新技術実証ほによる技術の習得 導入する11の新技術について、生産者のほ場で実証して、その技術を習得する。 ウ 新技術の普及・定着 実証ほの成績を基にした技術マニュアル等技術資料の作成、現地検討会や成績検討会などを開催して、生産者間に技術の定着を図る。 (3) 事業効果 新技術を活用した生産技術が普及・定着し、農業の収益力の向上につながる。 (4) 関係機関との連携 試験研究機関と連携し技術的な課題に的確に対応し、また、JA等生産者団体と一体的な活動により、生産者を支援し、産地の収益力の向上に努める。						
2 事業主体及び負担区分 (国定額・県0)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） (区分) 農業行政費 (細目) 農業経営振興費 (細節) 指導普及費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×12人＝114,000千円										
				財 源 内 訳						
予算額		国庫支出金						一般財源		前年との対比
決定額	15,034	15,034						0	15,034	
前年額	0							0		